

令和5年度 当初予算要求事業内容説明書

3款 1項 4目

【会計】一般会計

3款:民生費 1項:社会福祉費 4目:知的障害者福祉費

事業	105	知的障害者給付費及び助成事業
担当所属	障害福祉課	

【予算額】

予算要求額	(財源内訳)				
	一般財源	国庫支出金	県支出金	地方債	その他特財
19,827千円	19,827千円				

【事業の概要】

事業の概要	- 心身障害児を扶養する保護者に対し、福祉年金を支給することにより、障害児を持つ世帯の経済的安定を図ります。 - 心身障害者扶養年金の掛金の収納及び年金の支給事務を行い、障害者を持つ世帯の経済的安定を図ります。
事業の目的	- 精神又は身体に障害を有する児童の保護者に対し、福祉年金を支給し、これらの児童の福祉の増進を図ります。 - 保護者の死亡又は重度障害になったときに、残された心身障害者に扶養年金を支給することによって生活の安定を図ります。
事業の効果	- 福祉年金の支給により精神又は身体に障害を有する児童の福祉の増進が図られます。 - 扶養年金の支給により保護者の死亡等による心身障害者の生活の安定や心身障害者の将来に対する保護者の不安の軽減が図られます。

【予算額の節別内訳】

節	予算額	説明
11 役務費		
手数料	3千円	扶養年金掛金口座引き落としに係る手数料(22件)
18 負担金補助及び交付金		
心身障害者扶養年金納付金	360千円	低所得者の掛金補助
19 扶助費		
心身障害児福祉年金	19,464千円	重度8千円・中度6千円・施設1千円
計	19,827千円	